

# 「総働」みんなと一緒にまちづくり

					
<p>群馬県初の女性市長。魅力あるまちづくりを進めるとともに「市政をわかりやすく身近なものに」をモットーに様々な施策を市民の皆様と一緒に考え実行している。</p>	<p>未来塾は、市民のちからで地域を元気にする、元気にすることは何でもやる。地域のリーダー育成を目的とし、皆と一緒に出来ることを提案、行動を信条としてやっています。</p>	<p>2013年の11月に法人設立。小さな子をもつママたちが中心になって、子ども達にどんな安中市が残せるのか、色々な地域課題を地域の皆さんと議論できる場所づくりを目指しています。</p>	<p>まなばるという名前で子ども達向けに教育活動をしています。若者達の国際理解・国際交流に力を入れ、彼らの成長支援をという思いで活動しています。</p>	<p>昨年6月10日に地域住民の交流を図って自然を守る環境づくりとして発足。畑が通学路の道路沿いにあり、通る度に花を見てほっとしてもらえたらいいなと思っています。</p>	<p>草刈りの担い手の会です。秋間梅林所有の半分の方が高齢になり、耕作放棄地を手入れするため活動を始めました。秋間梅林を聞かれたら、ここという場所を作りたいです。</p>
<p>もてき ひでこ <b>茂木 英子</b> 安中市長</p>	<p>まつもと たつや <b>松本 立家</b> 未来塾</p>	<p>かんべ <b>神戸 るみ</b> NPO 法人 Annaka ひだまりマルシェ</p>	<p>おおた たくお <b>太田 琢雄</b> まなばる by NPO 法人国際比較文化研究所</p>	<p>こみや こ <b>小宮 ふみ子</b> わくわく畑の会</p>	<p>いさおか けいこ <b>砂岡 恵子</b> 里山を守る会</p>

## あんなか井戸端会議

**市長** ここからはあんなか井戸端会議です。テーマは「総働」みんなと一緒にまちづくり。総合の総に働くと書く、新しい概念です。様々な課題が山積し、行政の予算が限られている中、どうやって地域の課題を解決していくのか。皆が同じ課題を共有し、取りかかる総働が求められています。

井戸端会議なので、順番は気にせず手を挙げてください。活動を始めたきっかけ、始めたころの思いについてお話いただければと思います。

**小宮さん** 友達に「畑が返されてそのままになってしまう。子どものために何かやりたいと言ってたよね?」と言われて、まず現場を見ました。880坪とかなり広く、何日か悩んだ末、畑の活用を決心しましたが、農業はやったことがありません。やる気があれば何でもできると言いますが、あってもできません。道具がなければできません。そして使い方、専門家がいれば早く道に到達します。いなくても到達できないわけではないですが、自分がくたびれてしまいます。

**市長** 仲間がいたと思いますが、最初何人くらいいたのですか?

**小宮さん** まず友達に話したら、できるわけないと言われました。主人には反対されるのが解っていたので絶対に話しませんでした。できそうな方に声を掛けていたら、農家の方が協力してあげると言ってくれました。声を掛ける人を間違えると時間がかかりますが、この人にはこれがある。と見極めていけば、活動ができるかなと、それと繋がりますね。

**市長** 私も拝見しましたが、綺麗なお花畑が広がっていて、素晴らしいです。つづいて、神戸さん。

**神戸さん** きっかけは3.11(東日本大震災)でしたが、地域課題を共有することが出発点になるという経験を凄く積みまして、商店街の空き店舗があったので、拠点を作ることを目標にしました。良い大家さんと巡りあえて、好意的なご協力をいただいています。